

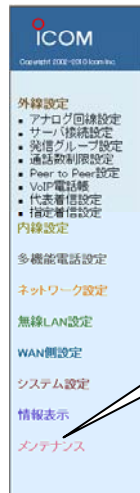
オンラインファームウェアアップデート操作例 SR-53V 2.13(F)→2.30(F)

1. SIPサーバー 設定画面にアクセスします。
インターネットエクスプローラーなど WEBブラウザを起動します。
アドレス欄に [http://\[SIPサーバIPアドレス\]/](http://[SIPサーバIPアドレス]/)
(例: <http://192.168.0.1/>) を入力します。
キーボードEnterキーを入力します。



<http://192.168.0.1/>(例)
を入力し[enter]を押す

2. ファームウェアの更新画面にアクセスします。
左メニュー「メンテナンス」をクリックします。



クリック

3. ファームウェアオンライン更新にて
新しいファームウェアを確認します。

ファームウェア情報を表示 にある 表示 ボタンをクリックします。



ファームウェアの更新

ファームウェアの更新を行います。

ファームウェアオンライン更新

ファームウェアの情報を表示

表示

ファームウェアファイルを指定

参照...

書き込み

クリック

オンラインファームウェアアップデート操作例 SR-53V 2.13(F)→2.30(F)

4. 更新内容を確認し、更新を実施します。
 新しいファームウェアを確認すると、バージョンと更新内容が表示されます。
 更新内容をよくご確認頂き、ファームウェア更新 ボタンをクリックすると
 更新が実施されます。

ファームウェア更新情報	
更新状況	情報取得成功
ファームウェア情報	
バージョン	2.30(F)
更新内容	<p>2010/09/02 Ver.2.13(F)からVer.2.30(F)の主な変更点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子機内線設定に「WAN側からの接続を許可」の項目を追加 ・Peer to Peer設定に「WAN側からの着信を許可」の項目を追加 ・ピックアップ対象選択機能の追加 ・外線通話数制限機能の追加 ・DHCPサーバー設定にIPアドレス競合チェックの設定を追加 ・サーボ接続設定の「ゲートウェイ接続」を「PSTNゲートウェイ」に変更 <p>アップデートされるお客様は下記に関して、ご注意ください。</p> <p>【1】インターネット経由で内線子機をご利用になられている場合、アップデート後は初期状態としてインターネット経由では接続出来なくなります。引き続きご利用になられる場合は 内線子機設定画面から設定変更をお願いします。</p> <p>【2】インターネット経由でPeer to Peer接続をご利用になられている場合、アップデート後は初期状態としてインターネット経由では接続出来なくなります。引き続きご利用になられる場合は Peer to Peer設定画面から設定変更をお願いします。</p> <p>Ver.1.16(F) からアップデートされるお客様は下記に関しても、ご注意ください。</p> <p>更新を行う前に機器を再起動する必要があります。 機器の電源コードを一度抜き 再度差し込んでからアップデートを実施してください。</p> <p>また、弊社サポートページ内の「補足説明、注意」もあわせてご参照ください。</p> <p>※設定に関する詳細は、取扱説明書 活用編をご覧ください。</p>
ファームウェアを更新する	ファームウェアを更新

クリック

ファームウェアの更新には完了後自動再起動を必要とします。
 IP電話やデータ通信を行っていた場合、強制切断されますのでご注意ください。

ファームウェアの更新には数分の時間を要します。
 自動再起動が完了するまで、ケーブルの抜き差しや電源を切ったりせず
 お待ち下さい。

ファームウェア ダウンロード中

22%読み込み完了

ファームウェア ダウンロード中

85%読み込み完了

ファームウェア更新中

ファームウェア更新中は絶対に本体の電源を切らないでください。
 ファームウェアの更新が完了すると、本体は自動で再起動します。

WIRELESS BROADBAND VoIP ROUTER
 SR-53V Ver. 2.30(F)

アナログ回線設定

再起動が完了すると更新終了です。
 新しいバージョン番号は、製品名右に表示されます。